

令和6年度 オリンピック・パラリンピック教育推進事業
実施報告書



学校名【札幌市立 前田北小学校】

【課題3】

1 目標 (ねらい)	オリンピックについて興味・関心をもち、競技や選手、歴史、支える人々について自ら課題を設定し、課題解決に向けた情報収集を行い、適切な思考ツールを選択して情報を整理したり、目的に応じて表現したりする力を育てるとともに、国際文化に関心をもち進んで関わろうとする態度を育てる。	
2 実施対象者 (学年・人数)	5学年 56名	
3 展開の方式	(1) 学校における活動 ① 教科名 (総合的な学習の時間) ② 行事名 () ③ その他 () (2) 地域における活動 ① イベント名 () ② その他 ()	
4 取組内容	○取組の様子 まず、冬季オリンピックにおける日本のメダリストや、過去に日本で開かれた札幌や長野、東京オリンピックの映像、報道記事を導入資料として扱い、オリンピックとパラリンピックへの興味・関心を高めた。その後、オリンピックミュージアムに行き、オリンピックの山本優選手の話の聞いたり、スキージャンプ台を見学したりして、オリンピックを身近に感じることができるようにした。その後、体験コーナーで競技の体験、東京オリンピックで実際に使用された聖火トーチに触れる体験などを通して、自分が興味をもったことや詳しく知りたいことについて調べる時間をとった。調べたことについては、オリジナルの「オリンピックニュース」としてクロームブックのスライド機能を活用してまとめ、お互いに発表する機会を設けた。	
5 主な成果	・元オリンピック選手の生の声を聴いたり、オリンピックが開催されたことのある大倉山ジャンプ競技場を見学したりしたことで、オリンピックを身近に感じることができた。 ・今までオリンピックをあまり見たことがなかった児童も、オリンピック競技を体験できるコーナーがあったことで、競技としてのオリンピックに興味をもつことができた。 ・調べ、まとめる活動も、実際に「見たこと、聞いたこと」を出発点として進められたので、意欲が持続した。	
6 アンケート結果	アンケート項目	学習の実施後 (%)
	① オリンピックやパラリンピックについて興味が高まった。	98.10%
	② 様々な人を理解し、共に生きる大切さを感じた。	96.20%
	③ 自分が住んでいる地域や札幌のよさを感じた。	98.00%

